

2016.4.15

タクシードライバーの新たなキャリアパス 国際自動車が「km提携個人タクシー制度」を導入

国際自動車株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：西川 洋志）は、タクシードライバーの新たなキャリアパスとして個人タクシーの開業前後を支援する「km提携個人タクシー制度」を導入いたしました。2016年4月15日に「km提携個人タクシー」第1号である小川タクシーが運行を開始いたします。



■ 導入に至った背景

当社では毎年数十名のタクシードライバーが個人タクシーの独立開業を果たしています。また2010年より開始した新卒採用により現在300名の新卒タクシードライバーが誕生している背景から、組織としてキャリアパスの選択肢を準備する必要性が高まりました。現在管理職や役員になる道、ハイヤードライバーになる道、プロのタクシードライバーを極め個人タクシーになる道等が用意されていますが、個人事業主になるとすべてが自身の営業努力によるところが多く不安が多いことも現実です。そこで個人タクシー事業主でありながら当社と提携することで、車両機器などのインフラを利用できるようになり安心して長く働ける制度の構築が急務と考え、2015年1月に「km提携個人タクシー」の導入を決定いたしました。

■「k m提携個人タクシー制度」概要

【当社がk m提携個人タクシー加盟者へ提供するサービス】

- ・k mグループの企業理念、コンプライアンス、ブランドの共有
- ・タクシーチケット、その他カード決済関係の共有
- ・メーター、決済端末等の車載装備の共有
- ・営業所、社員食堂、提携LPGスタンド等の設備の共有
- ・福利厚生制度の共有
- ・事故対応等の協力・支援

【k m個人タクシー加盟者の主な義務】

①安全運行の徹底

交通法規や運送法の順守のみならず、常に体調管理を徹底する

②事業主としての社会的責務の実行

お客さまにご満足いただけるホスピタリティを実践し、コンプライアンスを徹底する

③k mブランドの価値向上

k mブランドの一翼を担っているとの認識で、名実ともにロードリーダーとしての責務を果たす

■コンプライアンス、安全運行における主な対策

- ・出庫時および帰庫時にスマートフォンアプリを使用しアルコールチェックを行う
- ・ドライブレコーダー（車内外）等の車載装備もk mタクシーと同等のものを使用
- ・定期整備、車検、事故修理、補修も当社工場にて行う

■今後の展望

当社のモットーである「ホスピタリティ・ドライビング」の達成のためには、社員とその家族の幸せが不可欠と考えております。現在在籍するドライバー、今後入社される方々のキャリア設計の選択肢を広げ、長く安心して働ける環境を整えることを当社の使命と考えております。

2016年4月15日より運行を開始いたします「小川タクシー」に続く第2、第3のk m提携個人タクシーを支援し、業界全体の活性化を目的として取り組んで参ります。



【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】
国際自動車株式会社 企画・広報室
担当：森田・井上 TEL：03-6277-7272
MAIL：pr@km-group.jp